National　コンパクト投光器（屋外用）　取扱説明書

保管用

品番	色	適合ランプ	タイプ	器具質量
YA52875	クールホワイト	CDM-TD70W/942	広角配光型	2.0kg
YA52876	オフブラック			
YA52881	クールホワイト	CDM-TD150W/942		
YA52882	オフブラック			

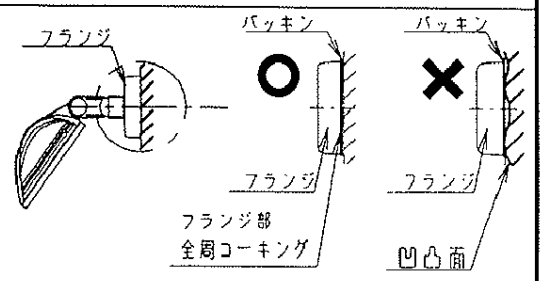
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠警告

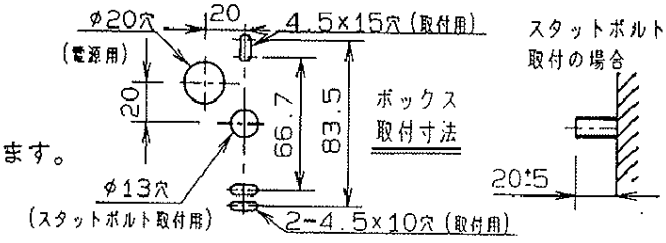
●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行なってください。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
●器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
●安定器別置型です。使用するランプ・電圧・周波数を確認のうえ、
必ずイグナイタ内蔵安定器（G型）をご使用ください。
ランプの破裂・火災の原因となります。
●ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認のうえ、
ご使用ください。ランプの破裂・火災の原因となります。

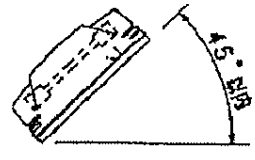


●振動や衝撃の多い場所、湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しないでください。
落下・感電・火災の原因となります。
●被照射面との距離は30cm以上離してください。過熱による火災の原因となります。
●前面ガラスが高温になりますので人が容易に触れる恐れのある場所では使用しないでください。
やけどの原因となります。
●枯葉や枯枝が前面ガラスに舞い落ちるような場所ではルーバと組み合わせて使用しないでください。
火災の原因となります。
●草や木で前面ガラスがおおわれるような場所では使用しないでください。火災の原因となります。
●凹凸のある面には取付けないでください。器具落下、感電の原因となります。
●器具取付後、フランジ周囲に全周コーキングを行ってください。浸水の原因となります。
●壁面取付される場合は、水抜き穴を下にして取付け、ブッシングを外してご使用ください。据え置き、天井付け
でご使用される場合はブッシングは外さないでください。絶縁不良による感電・火災の原因となります。

⚠注意

●周囲温度は35℃以上では使用しないでください。
火災の原因となります。
●高電圧で始動する為、器具と安定器間（管灯回路）の
電線は600Vビニル絶縁電線と同等以上の電線を使用し、
管灯回路長さは15m以下としてください。火災の原因となります。
●器具はアウトレットボックス・スイッチボックスまたは、
コンクリートボックスを施設して取付ける方法とスタット
ボルト等で強固に取付ける方法がありますのでどちらかの
方法で確実に取付けてください。
器具の破損・落下・漫水の原因となります。
●ランプ点灯方向は左右±45度の範囲内でご使用ください。
ランプ破損・火災の原因となります。





ランプ点灯方向（左右）
水平±45°

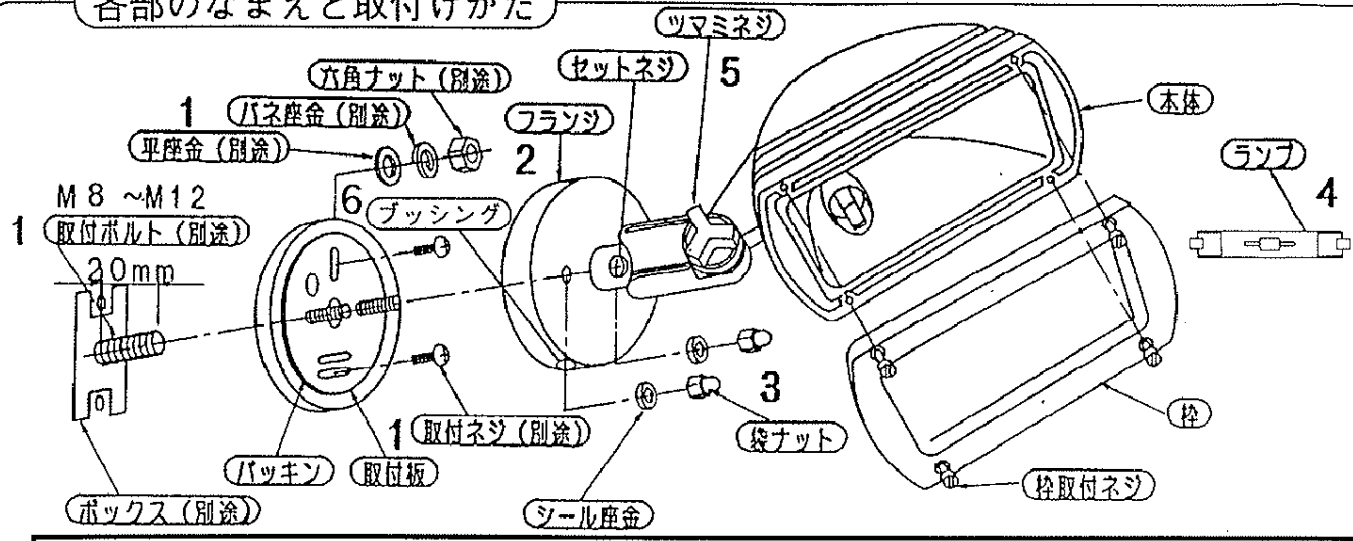
ランプ使用上のご注意

・ランプのガラス管には絶対に素手で触れないでください。ガラス管に指紋や油性がついたまま点灯しますと、失透（ガラスの変質）が生じ、寿命が短くなります。万一ガラス管に手が触れたり、汚れた場合にはアルコールまたはシンナーを浸した布できれいにふきとり、乾かしてからご使用ください、

使用上のご注意

・ご使用中にガラスや反射鏡が若干白く曇る場合があります。シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので異常ではありません。柔らかい布などでふいてからご使用ください。
・据え置きでご使用の場合は電線管配線を行い空気が流通するようにしてください。

各部のなまえと取付けかた



⚠警 告

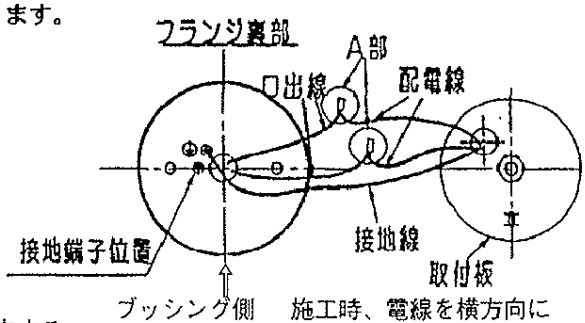
●施工は取扱説明書に従い、確実に行なってください。不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

1.取付板の取付（ボックス取付方法・スタットボルト取付方法）

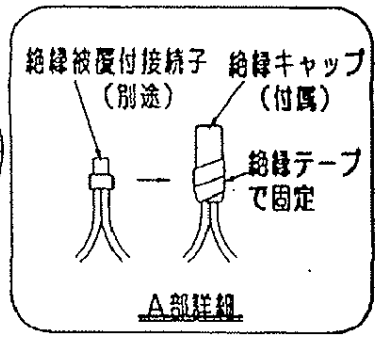
・器具質量に十分に耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。
不備があると、器具落下の原因となります。
・ボックス取付方法 … アウトレットボックス、スイッチボックスまたはコンクリートボックスを施設し、取付板を取付ネジで取付ける。
・スタットボルト取付方法 … 取付ボルトを施設し、取付板を平座金、バネ座金、六角ナットと回り止めネジで固定する。
不備があると、器具落下の原因となります。

2.電源線の接続

・口出線と配電線を付属の絶縁キャップを使用し、絶縁テープ等で確実に接続する。
・接地端子ネジを使用して、D種（第3種）接地工事を行う。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

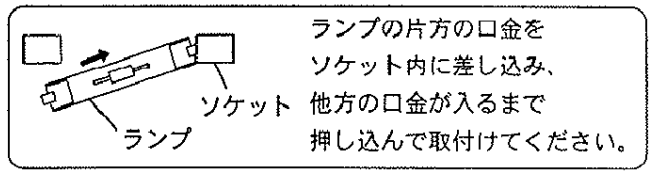


施工時、電線を横方向に引っ張らないでください。



3.本体の取付

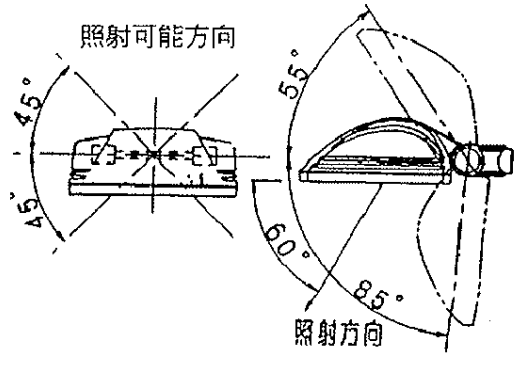
・フランジをシール座金、袋ナットで固定する。
・壁面取付の場合は必ずブッシングが下にくるようにフランジを取付ける。
取付けが不完全な場合、浸水による感電・器具落下の原因となります。
・フランジ部分を全周コーキングする。
不備があると、浸水の原因となります。



ランプの片方の口金をソケット内に差し込み、他方の口金が入るまで押し込んで取付けてください。

4.ランプの取付

・枠取付ネジをゆるめ、枠をはずす。
・適合ランプをソケットに最後まで確実に取付ける。
不備がありますとランプ落下や火災の原因となります。
ランプをソケットに取付ける際、ランプのガラス面に素手で触ると、ランプ破損の原因になります。
・枠を本体に取付け、枠取付ネジを最後まで確実に締め付ける。
締め付けが不完全な場合、浸水・器具落下の原因となります。

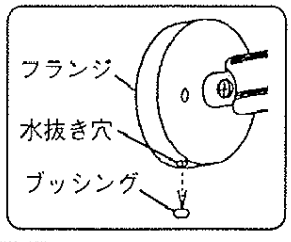


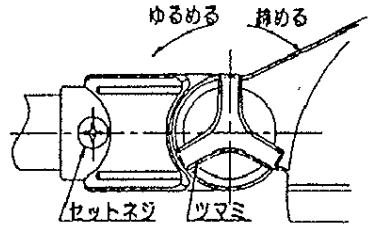
5.器具角度の調節

・セットネジ、ツマミを十分にゆるめ角度調節を行う。
使用範囲以外では、火災の原因になります。
・角度調節後、セットネジ、ツマミを確実に締め付ける。
締め付けが不完全な場合、浸水の原因となります。

6.ブッシングをはずす（壁面取付の場合のみ）

・フランジのブッシングをはずし、水抜き穴を確保してください。
フランジ内部に浸水して、感電・火災の原因となります。





工事店様へ　お客様の施設の安全で便利な保守のために、最後のページの施工記録表の各欄に記入し、使用されるお客様にお渡しくださるようお願いします。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
●ランプ交換は器具との適合とランプの使用制限を確認のうえ、行なってください。
ランプの破裂・火災の原因となります。
●ランプ点灯中及び、消灯後しばらくは前面ガラスが高温になりますので触れないでください。
やけどの原因となります。

⚠注意

●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切り、器具が十分に冷えてから行なってください。
感電・やけどの原因となります。
●ランプ交換は、各部のなまえと取付けかたにしたがって確実に行なってください。
感電・やけどの原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。
ご使用期間が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。
また、設置して10※年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

■保証について

・保証について
この商品の保証期間は1年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
・補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換 ⚠注意（必ず電源を切って行なってください。感電・やけどの原因となります。）

・器具の清掃について・・・・・　・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
・ランプ交換について・・・・・　・ランプ交換は本体表示にしたがって指定されたランプをご使用ください。
・ランプのガラス管には絶対に素手で触れないでください。
万一、ガラス管に手が触れたり、汚れた場合はアルコールまたはシンナーを浸した布できれいにふきとり乾かしてご使用ください。ランプ破損の原因となります。

お客様へ　ランプ交換など保守のために、下表内容をご確認のうえ、適切な保守用品をお求めください。
なお、安全のために保守作業は、出来るだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

＜施工記録＞

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		
使用安定器品番		

松下電工株式会社　（〒571-8686）大阪府門真市門真1048　☎（06）6908-1131